

### 3 自然再生への地域・市民の参加

| 期待する成果                          | 評価   |
|---------------------------------|--|
| ・地域・市民の参加による自然再生のモニタリングが定着する など | ・ワンダグリンド・プロジェクト登録主体による多様な取組み等により市民参加の多様な枠組みが形づくられてきている。 など |

### 4 自然再生をととした地域への貢献

| 期待する成果                         | 評価   |
|--------------------------------|--|
| ・自然再生による地域貢献が何らかの形で具体的に実現する など | ・地域づくり小委員会が設置され、めざすべき方向性等が議論され、ガイドラインの作成が進められることとなった。 など |

このような議論が行われました。  
(詳しくはホームページをご覧ください)

- フィールドワークショップの企画に初めて参加する方がいるなど、湿原に関わる人が増えていることを実感している。
- 「自然が大好きな人たち」だけでなく、幅広い年齢層の方が参加するようになってきた。本州からの長期滞在者が積極的に参加するというケースもみられる。
- 短期的な効果が出にくい普及啓発でのこの結果は、事務局や関係者の努力の結果である。
- 学校単位での参加数が増えており、とても喜ばしい。
- 湿原案内する指導者や説明者などの人材を養成することも必要なのではないか。
- 新しい人に入ってもらい新しい流れを作りたい。今後の課題である。

委員長  
委員



## 2 第4期釧路湿原再生普及行動計画(案)について

第4期釧路湿原再生普及行動計画(案)では、「地域の多様な人々が連携・参画し、地域の将来をともに考える」という全体構想の原則に基づき、流域の地域と湿原の保全や再生が相互に貢献し加速していけるよう、活動をさらに広げ、深めていきます。

## 第34回 再生普及小委員会 出席者名簿 (敬称略、五十音順)

### 個人 [6名]

- 清水 信彦
- 新庄 久志  
[釧路国際ウェットランドセンター技術委員長(環境ファシリテーター)]
- 高嶋 八千代
- 高橋 忠一
- 照井 滋晴 [特定非営利活動法人環境把握推進ネットワーク-PEG代表]
- 蛭田 真一

### 団体 [10団体]

- 釧路観光連盟 [専務理事/長沼 大平]
- 国際ウェットランドセンター [事務局長/菊地 義勝]
- 釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会 [代表幹事/芳賀 孝朋]
- 釧路商工会議所 [福田 周平]

### 資料の公開方法

委員会で使用した資料および議事要旨は、釧路湿原自然再生協議会ホームページで公開しています。  
<http://www.hkd.mlit.go.jp/ks/tisui/qgmend0000003ppq.html>

釧路湿原自然再生協議会運営事務局  
[TEL] 0154-23-1353 [FAX] 0154-24-6839

### 団体 [つづき]

- 公益財団法人日本野鳥の会、鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ [田島 奏一朗]
- 公益財団法人北海道環境財団 [環境教育課長/山本 泰志]
- こどもエコクラブくしろ [近藤 一燈美]
- 特定非営利活動法人 EnVision環境保全事務所 [渡會 敏明]
- くしろ・わっと [古川 昌代]
- 特定非営利活動法人鶴居タンチョウ元亀村 [理事/佐藤 吉人]

### 関係行政機関 [3機関]

- 国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部 [治水課長/池田 共実]
- 環境省 釧路自然環境事務所 [次長/徳田 裕之]
- 林野庁 北海道森林管理局 [釧路湿原森林ふれあい推進センター所長/川淵 義昭]

### ご意見募集

釧路湿原自然再生協議会運営事務局では皆様のご意見を募集しています。  
電話・FAXにて事務局までご連絡ください。

# 釧路湿原 自然再生 協議会

# 再生普及小委員会 ニュースレター

REGENERATION  
SPREAD  
SUB COMMITTEE  
NEWS LETTER

Vol. 34

発行日: 令和2年1月29日

編集・発行: 釧路湿原自然再生協議会 運営事務局

「第34回 再生普及小委員会」が令和元年12月20日(金)釧路地方合同庁舎7階 第5会議室で開催されました。

### 開催概要

会議には、小委員会には個人6名、団体10団体、関係行政機関3機関が出席しました。今回は、再生普及小委員会の活動報告及び第3期釧路湿原自然再生普及行動計画の評価および第4期計画(案)の検討について意見交換が行われました。



第34回 再生普及小委員会 開催状況  
(令和元年12月20日)

Discussion about  
Regeneration of Kushiro Marsh



このようなことが話し合われました。

### 再生普及小委員会の活動報告

事務局より再生普及小委員会の活動について報告が行われました。

## 1 再生普及行動計画オフィスの取組みについて

### ① ワーキンググループ等の開催

- 第9回 湿原学習のための学校支援ワーキンググループ  
開催日: 令和元年8月1日(木) 参加者10名  
議 題: 1. 第8回ワーキンググループ会合以降の取組み  
2. 第3期再生普及行動計画期間における取組み評価  
3. その他
- 第10回 再生普及推進のための連携チーム会合  
開催日: 令和元年11月22日(金) 参加者11名  
議 題: 1. 環境教育の取組み及び自然再生への参加機会の実施状況について  
2. 第3期再生普及行動計画の評価および第4期計画(案)の検討について  
3. その他

こんな楽しいツアーを体験できます

参加対象者: ワンダグリンド参加者・再生普及小委員会委員



～第23回 フィールドワークショップ～  
川を渡ってハンノキ林からミズゴケ湿原への旅  
(令和元年9月5日)

次ページへつづく→

REGENERATION SPREAD  
SUB COMMITTEE  
NEWS LETTER



○ 水生生物  
いろいろな調査をするよ!  
○ 堆積土壌 ○ 植生



植生調査状況

～ワンダグリンド・プロジェクト～  
行事名:みんなで調べる復元河川の環境・2019夏  
主催者:釧路国際ウェットランドセンター  
場所:釧路川茅沼地区  
日時:令和元年6月15日(土)

あなたもワンダグリンド・プロジェクトに参加してみませんか?

ワンダグリンド  検索

～ワンダグリンド☆ニュースには情報がもりだくさん!～  
登録いただいた方へ月2回程度のメールニュースを送信します。釧路湿原での行事やイベントをお知らせします。

早めの情報をゲットでツアーを体験!  
お気軽に応募してみませんか?  
釧路に夏だけ滞在する方なども参加していますよ!

2 ワンダグリンド・プロジェクトの推進

ワンダグリンド・プロジェクト2019参加総数:66団体(個人)90取組

- 広報・啓発等の取組み
- 自然再生協議会等が実施する現地見学会等の取組みのとりまとめ
- フィールドワークショップの実施  
第23回フィールドワークショップ  
～川を渡ってハンノキ林からミズゴケ湿原への旅～  
開催日:令和元年9月5日(木)  
参加者:19名 案内人:新庄久志氏

\*\*\*\*\*

3 情報発信・普及活動の拡充

- イベントへの出展、パネル展の開催
- くしろエコ・フェア2019  
日時:令和元年6月29日(土)9:00～18:00  
内容:自然再生事業紹介パネル・航空写真の展示  
ワンダグリンド活動紹介  
・辻野 正氏:湿原クラフト体験教室・ジオラマ展示  
・伊勢 志郎氏:羽ばたく折り鶴教室
- ビジターセンター展示「アイヌ民族と植物」  
期間:令和元年8月24日(土)～11月24日(日)  
会場:温根内ビジターセンター  
内容:釧路湿原で観察できる、アイヌ民族が生活必需品としていた植物について紹介  
協力:タクツパ
- 釧路市生涯学習フェスティバルまなトピア2019  
期間:令和元年11月9日(土)～11月10日(日)  
10:00～16:00  
会場:釧路市生涯学習センターまなぼとと幣舞  
内容:・釧路湿原流域航空写真  
・自然再生事業紹介パネルの展示  
・ワンダグリンド活動紹介  
辻野 正氏:湿原クラフト体験教室・ジオラマ展示  
田中道人氏:釧路湿原動画作品放映
- ビジターセンター展示「こんな取組みご存知ですか?」  
期間:令和元年12月1日(日)～1月15日(水)  
会場:温根内ビジターセンター、塘路湖エコミュージアムセンター  
内容:釧路湿原自然再生協議会各委員会事務局が実施した現地見学会について紹介
- WEBサイトへの情報掲載とメールニュース配信
- ウェブサイト  
「みんなで進める!釧路湿原の自然再生」(ワンダグリンドの活動や釧路湿原での行事情報)  
「きづく わかる まもる 釧路湿原」(学校教育活用情報-新設:学習発表の場づくりについて掲載)
- メールニュース  
ワンダグリンド☆ニュースを月2回程度配信(ワンダグリンドの活動や釧路湿原での行事情報)

4 学校支援ワーキンググループの取組み課題の実践

取組み課題1 「湿原を題材とした学習素材の収集、活用の促進」

- 実践内容  
・温根内、細岡展望台周辺でのフィールドの踏査・学校における実践の取材  
・「フィールド情報マップ」に掲載したフィールド、学習素材を活用した実践
- 今後の取組み  
・学校教員との意見交換を経た「フィールド情報マップ」、「湿原学習の支援事例」へのとりまとめ

取組み課題2 「自然再生の学校教育への活用促進」

- 実践内容  
・達古武地域自然再生事業地を活用した実践支援  
・幌呂地区湿原再生事業地を活用した実践コーディネート  
・久著呂地区土砂流入対策事業地を活用した実践コーディネート



達古武地域での実践支援



幌呂地区での実践コーディネート



久著呂地区での実践コーディネート

- 今後の取組み  
・新たな実践づくりに向けた関係者との意見交換、調整

取組み課題3 「学校教員の関心喚起、湿原の教育的な価値の普及」

- 実践内容  
・教員研修講座の実施  
・学校における実践の支援(8校、15件)  
・釧路湿原流域環境を題材とした実践等の発表の場作り、学びのプロセスの支援  
研究発表ボードの配布、まとめ方の説明(5校) 発表会での助言(6校)  
・ワーキンググループの取組みの広報
- 今後の取組み  
・教育委員会等と連携した研修講座の企画、学校における実践の促進に向けた取組みの広報、関係者との意見交換、調整  
・児童が取りまとめた研究発表ボードの展示(学校周辺施設、ビジターセンター等)

第3期釧路湿原自然再生普及行動計画の評価および第4期計画(案)の検討について

事務局より「第3期釧路湿原自然再生普及行動計画の評価および第4期計画(案)」について説明がありました。

1 第3期釧路湿原再生普及行動計画の評価について

第3期釧路湿原再生普及行動計画は以下の4項目により評価を行いました。

1 人々と湿原の接点の拡大

| 期待する成果                          | 評価   |
|---------------------------------|--|
| ・ワンダグリンド・プロジェクト登録活動への参加者数の増加 など | ・自然再生事業地の活用により湿原と地域の暮らしとのつながりを体感する機会が増えている。 など |

2 湿原に関する環境教育の推進

| 期待する成果                    | 評価   |
|---------------------------|--|
| ・学校教育における湿原の活用が現在よりも進む など | ・湿原の保全と地域をみつめる学習機会として、学校教育における自然再生事業地の活用が進んだ。 など |